

武雄



YABUSAME

馬 駆 ける

武雄地域の流鏝馬神事

武雄市図書館・歴史資料館
平成29年度企画展



平成30年

2.24 [土] → 4.8 [日]

武雄市図書館・歴史資料館

蘭学・企画展示室 〒843-0022 佐賀県武雄市武雄町大字武雄5304-1 TEL.0954-28-9105

開館時間 **日・木** 9:00 → 18:00 **金・土** 9:00 → 21:00

●ギャラリートーク 14:00～(30分程度)

3月4日 [日] 黒髪 和裕氏 (黒髪神社宮司)

3月24日 [土] 歴史資料館職員

主催 | 武雄市図書館・歴史資料館

後援 | 佐賀新聞社 / 読売新聞西部本社 / 毎日新聞社 / 朝日新聞社 / 西日本新聞社
NHK佐賀放送局 / サガテレビ / NBCラジオ佐賀 / 株式会社ケーブルワン
株式会社テレビ九州 / 有田ケーブル・ネットワーク株式会社



馬 駆ける

武雄地域の流鏑馬神事



YABUSAME

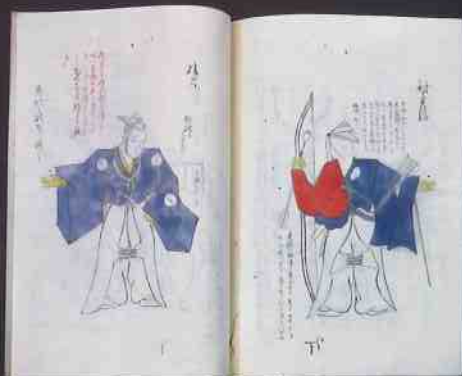
流鏑馬とは、馬に乗り、馳せながら的に鏑矢を射る弓技のことです。もともとは矢馳馬と呼ばれていたものが時代を経て流鏑馬と呼ばれ名が変わりました。鎌倉時代には走る犬をめがけて馬上から矢を射る犬追物、笠を的にして馬上から矢を射る笠懸とともに武士の修練の一つとして盛んに行われていました。

武雄市では、毎年10月23日に武雄神社の流鏑馬が、10月29日に黒髪神社の流鏑馬が供目(秋祭り)の行事として行われています。どちらも歴史が古く、地元の方々の尽力によって伝えられてきました。一つの市で二ヶ所も流鏑馬が現存しているのは珍しいことです。また、武雄市内の他の神社でも過去に流鏑馬が行われていた記録や口伝、流鏑馬の貴重な資料が残っています。

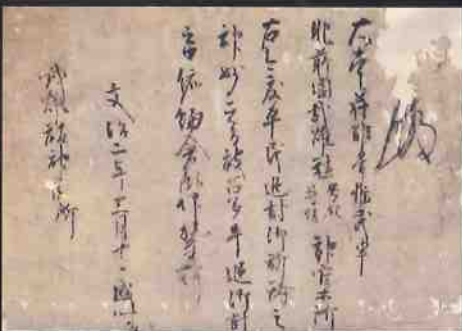
今回、武雄市図書館・歴史資料館では現在武雄神社と黒髪神社で行われている流鏑馬を中心に、武雄地域で過去に行われていた流鏑馬のこと、武雄鍋島家に伝わる流鏑馬に関連する犬追物や笠懸の資料など、武雄地域の流鏑馬を学ぶ展覧会を行います。



● 大追物図説「武雄鍋島家資料 武雄市」



● 源頼朝加判平盛時奉書「武雄鍋島家資料 武雄市」



武雄市図書館 歴史資料館

〒843-0022 佐賀県武雄市武雄町大字武雄5304-1
TEL.0954-28-9105 FAX.0954-28-9205

<http://www.city.takeo.lg.jp/rekisi/his-top.html>
E-mail | epochal@city.takeo.lg.jp



● 黒髪神社流鏑馬絵図「個人蔵」